

### 都の都市計画区域マスタープランなどの見直しを問う

自由民主党議員団 高橋 かずひか



木造住宅密集地域が多い中野区では容積増や高さ・斜線制限緩和での「個別建替」誘導が防災の最善策だ。①建て替え促進に繋がる見直しは、防災機能向上のため、建築規制緩和を都に働きかけては。②老朽マンションの建て替え、建築物の共同化推進などが示されている。③現実的な方策など協議したい。

公共性、将来性を見据えた中野駅周辺まちづくりを

①中野五丁目地区の回遊性確保の方針、具体的戦略の構想は。②駅周辺整備における公共の立場から早急にJRToppとの戦略的会談を行うべきでは。③ランチ難民対応、利便性向上や区内産業振興の観点から中野四季の森公園に飲食物販売所のような、にぎわいの中心となる利便提供施設を設置するべきでは。④イベントでの公園利用を容易にするための工夫として食品衛生指導を柔軟に行う。

### 充実した幼児教育の継続を

来年度、子ども・子育て支援新制度が施行されるが、①私立幼稚園の建学精神や教育方針、独自性は担保されるべきでは。②区は私立幼稚園による幼児教育の重要性を認めているが、今後の進め方は。

### 区長の所信表明を問う

①選挙結果を、「共に前進する力強い区民の意思の表れ」と言うが、区民の3人に1人も選挙に行かない状態に力強さは感じられない。見解を問う。②基本構想の見直しが行われるが、喫緊の課題である高齢者施策に職員などの資源を振り向け、取り組む必要があるのでは。

### 区長の所信表明を問う

無所属 近藤 さえ子



①選挙結果を、「共に前進する力強い区民の意思の表れ」と言うが、区民の3人に1人も選挙に行かない状態に力強さは感じられない。見解を問う。②基本構想の見直しが行われるが、喫緊の課題である高齢者施策に職員などの資源を振り向け、取り組む必要があるのでは。

### 授業を受ける権利を確保せよ

問題行動への対応など、真面目に授業を受けた児童・生徒の権利を最優先した取り組みに力を入れて欲しい。見解と具体的な取り組みは。

### 安定した教育環境を

安定した教育環境を提供することを最優先する。

### 介護保険制度改正を機に介護認定調査の質の向上を

無所属 むとう 有子



制度改正により要支援が区の事業となる。要支援が介護で受けられるサービスに大差が出るため、認定調査の質の向上が必須だが、区の認定調査員はわずか3名である。専門職を増員すべきでは。

### 質を確保する方策

①活動時間は確保され、遠足の目的は果たしている。②説明の必要はない。学校教育を問う

### 遠足を区内公園とする学

### 都心区にはない特徴ある中野駅周辺再開発を

無所属 いながき じゅん子



中野駅周辺をグローバルな都市活動が行われ、東京の新たなエネルギーを生み出す国際的なビジネス拠点として検討、整備を加速させ、にぎわいを区内全域に波及させるとのことだが、①グローバルな都市活動とは。②国際的なビジネス拠点とは。③グローバル化による区民のメリットは。④新しい層を呼び込む特徴ある再開発をすべきではないか。

### 世界経済の中で

①世界経済の中で、国境を越えた人々の生活や企業活動のことである。②外国人にも働きやすく質の高いビジネス環境にすることである。③まちの活性化により、区民生活が豊かに充実すると考える。④多機能複合施設の整備により東京の新たなランドマークとするなどしていく。

### 大型建設工事費が高騰する中中野駅周辺整備時期を見直せ

無所属 林 まさみ



平成32年の東京オリンピック開催による建設費高騰のため、施設整備計画を延期する自治体が相次いでいる。①計画時期を見直さず推進すると、総事業費226億円が約294億円となり、学校2校分の整備費に相当する約68億円の増加が想定される。財政負担の激増回避のため、整備時期を見直しては。②24年度の区

### ごみ有料化とサンプラザ取り壊しの真偽を質す

無所属 小宮山 たかし



①ごみが有料化されるといふのは本当か。②サンプラザと区役所を壊して一体整備するといふのは本当か。

①平成26年3月に、家庭ごみにおける費用負担の導入に向けた検討の方向性などを示した。②区役所・サンプラザ地区再整備基本構想で、求心力のあるシンボル空間形成などを目標に掲げており、

東京の新たなランドマークとしていく考えである。

区は、公共施設などで、誰もが自由に無料で接続できるフリーWiFi化を促進すべきではないか。

有効な設置場所やコストなどを検討した上で、実施の可能性を見極めたい。

### 平常時・災害時の高齢者や障がい者の要支援者情報共有を

無所属 石坂 わたる



災害時に対応可能なように、損なわれることや、不利益な取り扱いは絶対にあつてはならない。言葉を交し合い理解を深め合う機会創出が重要である。人権をテーマとした啓発事業や区の職員研修などを通して、区民や職員が理解をする機会を増やし、偏見を排し、多様性を認め合える社会を作っていく努力をしたい。

### 性的少数者の社会参加を

性的マイノリティの周知と社会参加をどう進めるか。

### 中野区議会定例会(一般質問)をテレビ放送しています

中野区議会では、ジェイコム中野で、議会のテレビ放送を行っています。内容は、各議員の一般質問などの録画放送です。放送予定などは、決まり次第、中野区議会ホームページに掲載します。ぜひご覧ください。



### 中野区議会定例会(一般質問)をインターネットでご覧いただけます

中野区議会のホームページから、定例会の一般質問をインターネットで録画配信しています。ぜひ、ご覧ください。中野区議会ホームページURL <http://kugikai-nakano.jp/>

### 「区議会だより」は各戸配布しています

区議会だよりは、各戸配布により区民のみならず、お手元にお届けしています。また、区施設や駅の広報スタンドなどでも手に入れることができます。ご利用ください。

【問合せ】区議会事務局 (電話3228-5585)

### ご利用ください

●声の区議会だより  
目の不自由な方のために、区議会だよりを朗読録音した「声の区議会だより」を発行しています。カセットテープ版に加え、デジタル版も発行しています。

(デジタル録音図書) 版も郵送により無料で貸し出しします。利用をご希望の方は、区議会事務局(電話3228-5585)まで、視覚障害者の方へお知らせください。